3 - 2 . 除草

- ・ 草刈等を行う際は、樹木を傷つけないよう、留意して作業を行う
- ・ 草刈等による樹木の損傷を防ぐ方法としてマルチングがあり、現場状況を踏まえ 適宜実施する
- ・ 草刈は作業の際、根元が雑草によって確認できず、植栽木の幹を傷つける場合があ るため、留意して作業を行う
- ・ 草刈等によって傷つけられた樹木は、損傷部から病原菌が侵入し、病気にかかる可能性が高くなり、生育不良や倒木につながっていく
- ・ 幹の損傷を防ぐ方法として、草除けマットを敷くことや剪定した枝を置く、あるい は礫を幹の周りに置くなどのマルチングがあり、現場状況を踏まえ、適宜実施する

マルチング事例



写真:石を根元周りの設置した事例



写真:剪定した枝を根元周りの設置した事例 樹種:ナナカマド



写真:草除けマットを設置した事例

写真:草刈によって幹が傷つけられて

いる事例

樹種:シラカンバ



写真:樹林化によって下草が成長して

いない事例



図:樹木のメカニズム

